



平成22年10月29日

各 位

会 社 名 ペ ガ サ ス ミ シ ン 製 造 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 清 水 盛 明
(コード番号：6262 東証第一部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 舟 引 康 之
(TEL. 06-6451-1351)

平成23年3月期第2四半期連結累計期間業績予想
と実績値との差異に関するお知らせ

平成22年5月14日に公表いたしました平成23年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異
(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	5,820	130	100	0	—
今回発表実績 (B)	5,994	87	38	△262	△11.45円
増減額 (B－A)	174	△43	△62	△262	—
増減率 (%)	3.0	△33.1	△62.0	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	3,839	△642	△644	△376	△16.42円

2. 差異が生じた理由

平成23年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、販売単価の低下やコストダウン効果の遅れなどにより営業利益は43百万円減益の87百万円になり、経常利益は急激な円高による為替差損が発生したことなどにより62百万円減益の38百万円となりました。また、特別損失に投資有価証券評価損50百万円、在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩損1億17百万円を計上したため四半期純利益も2億62百万円減益の四半期純損失2億62百万円と前回発表予想を下回りました。

なお、通期の業績予想につきましては、売上が堅調に推移しており、値上げ効果やコストダウン効果が現れることなどから、当初の予想に変更はございません。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上